

表6-5 放牧地および更新地の施肥基準.

区 分	施肥量 (kg/10 a) ¹⁾							成 分				
	草地化成		複合尿素	尿 素	重過石	熔 磷	タンカル	堆肥	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO
	212号	211号	磷加安777号	(46%)	(38%)	(20%)						
早 春	20			2.6					5.2	2.0	4.0	
採 一 番刈後	10			4.1					3.9	1.0	2.0	
草 二 番刈後	15								3.0	1.5	3.0	
耕 三 番刈後	5						10		1.0	2.5	1.0	
地 合 計	50			6.7			10		13.1	7.0	10.0	
内 放 早 春		20							4.0	2.0	2.0	1.0
牧 追 肥 ²⁾		45							9.0	4.5	4.5	2.3
地 合 計		65							13.0	6.5	6.5	3.3
更新地			30		30	50	100	2,000	5.1	26.5	5.1	
北山放牧地 (内施肥面積)		40		4.7					10.2	4.0	4.0	2.0

1) 表にあげた施肥基準は収量3tとし、採草地には下記に示す通り、収量が1t増すごとに草地化成212号を25kg増しとする。また、

2) 放牧地追肥は年3～5回に分施する。

採草地施肥成分(kg/10a)

収量(10a当たり)	N	P ₂ O ₅	K ₂ O
3t	13.1	7.0	10.0
4t	18.1	9.5	15.0
5t	23.1	12.0	20.0
6t	28.1	14.5	25.0